



公明党仙台市議団 ニュース

### 公明党仙台市議団

〒980-8671 仙台市青葉区国分町3丁目7-1  
TEL 022-214-8718 FAX 022-711-3454

URL: <http://www.sendai-komei.jp>  
Email: [komei@sendai-komei.jp](mailto:komei@sendai-komei.jp)

# 子どもたちを守れ!

## 市長へ申し入れ



## 児童相談所を視察



左  
仙台市児童相談所を視察する公明党市議団【写真右】。郡市長へ緊急申し入れ【同左】

「登下校途中の児童・生徒に対する安全対策を求める緊急要望」を行い、通学路の安全確保を再点検することや地域の見守り体制強化などを求めました。

**子どもたちを守れ!**  
東京で起きた児童虐待死の事件を重く見た公明党仙台市議団は6月26日、本市の児童保護の実態と課題等を調査するため児童相談所を訪ね所長らから事情聴取しました。  
一方6月4日には、新潟市で小学児童が下校途中に殺害された事件をつけ、郡市長に「登下校途中の児童・生徒に対する安全対策を求める緊急要望」を行い、通学路の安全確保を再点検することや地域の見守り体制強化などを求めました。

「暗くて動けなかった」との声が。専門家は空振り覚悟でも早めに避難を、と指摘します◆確かにその通りですが実際は高齢者や障がい者、情報収集が困難な方がおられるわけです。行政がそこをどう考え実効性あるものにしていくか、が問われていると思います◆今後さらなる対策を早急に練り直し、政策として作り上げていかねば、と決意を新たにしています。(た)



200人を超える犠牲者を出した西日本豪雨。一日も早い復興を願わずにおれません。平成で最悪となった今回の豪雨災害は、7年半前の津波の記憶を蘇らせました◆緊急情報が様々出ても「急に水かさが増した」「暗くて動けなかった」と

## 第2回定例会 本会議

### 代表質疑

**家族のことなら  
地域包括支援セ  
ンターへ相談を**

鎌田城行議員

介護保険の規制緩和に伴う条例改正に  
関連して、地域共生  
社会の要となる地域  
包括支援センターが  
意外と知られていな  
い問題を指摘、「何  
かあったり心配にな  
ったら気軽に支援セ  
ンターへ」と利用さ  
れるよう、認知度を  
高める普及啓発と機



菊地議員



嶋中議員



鈴木議員



小田島議員



佐々木議員



### 一般質問

能強化を求めました。

また、教育負担の軽減策

や、意識調査をもとに自転  
車事故防止や保険加入など

条例創設への課題について  
当局の考えをたえました。

**障がい者の安定就労や  
放課後等デイ充実求む**

小野寺利裕議員

障がい者が安定的に就労  
できるよう企業とのマッ  
チングや研修会、新たな業  
態の掘り起こしや企業に対  
する啓発の取り組み強化を  
迫りました。

また、放課後等デイサー  
ビスの報酬改定の影響につ  
いて実態調査の早期実施と、  
速やかな対応を求めました。

**聴覚障がい者支援、安  
価な納骨堂の整備急げ**

佐藤和子議員

障がい者支援を取り上げ、  
教員研修会での手話通訳者  
の配置など聴覚障がいにあ  
る教員の支援を訴えました。

また、市民1千人に実施  
した「お墓に関する意識調  
査」をもとに、安価な納骨  
堂整備を求めたほか、近年  
増加する糖尿病・腎臓病対  
策の強化を求めました。

**総合窓口のワンストップ  
化でサービス向上を**

佐藤幸雄議員

市民サービスの向上を求  
め、窓口ごとに強いられる  
区役所の手続きを1か所に  
集約する「総合窓口のワン  
ストップ化」を迫りました。

このほか、子育て支援制  
度の更なる拡充、パークゴ  
ルフ場の公認コースへの拡  
充、高齢ドライバーの安全  
対策について訴えました。

# 最近の話題から

## 復興のシンボル 海岸公園が全面再開

▽菊地昭一議員

復興のシンボルとして再整備を進めてきた海岸公園は、若林区井土地区の冒険



広場や馬術場などの工事が完了、7年4カ月ぶりに全施設の利用が再開しました。

## 仙台市長の独自要望活動に同行

嶋中貴志議員

会派代表として市長に同行し、国土交通大臣および井上義久公明党幹事長を訪

## 政令市移行後初懲罰動議を審議

鈴木広康議員

予算委員会で質疑を著しく妨げたとして、懲罰特別委員会が設置・審議されてきました。6月9日未明ま

ね、国への独自要望を行いました。仙台市の要望に対し、それぞれよく理解を示

## いじめ防止条例の骨子案で議論

小田島久美子議員

で続いた委員会で「陳謝すべき」が可決、13日本会議で共産党市議団の花木議員が、委員会で用意された陳謝文を読み上げました。

## 議員日誌

### 佐々木真由美議員

最近、盲導犬に出合う機会が増えてきました。学区民運動会でも民間施設でも、盲導犬を連れてた方に出合いました。動物好きの私は、ワンちゃんとしゃれ合いたいのをジ

ツと我慢して別れてきました。外出先では遠慮を強いられる盲導犬ですが、パートナー宅に着いてしまえば、名前を呼んだり頭を撫でたりすることを許

してもらえました。盲導犬はペットではありません。パートナーです。普段は「ハーネス」と呼ばれる装具を付け、視力の弱い方の支えとなつて働いています。ハーネスを外した時だけ任務から解放されるのだそうです。

いじめによる痛ましい事件を二度と起こさない。最重要課題として調査特別委員会で議論を重ねています。先日は市長が示した防止条例骨子案について質疑。前文・目的・基本理念等、児童生徒の命を守ることを市民が共有し、前進させる表記を強く求めました。

# 災害に負けないで!

## 復興に力合わせて支援続く

### 「西日本7月豪雨」復旧へ職員を派遣

派遣隊出発式に臨む

- ▽佐藤和子・総務財政副委員長
- ▽鎌田城行・健康福祉委員長

仙台市では、西日本7月豪雨で被災した岡山県総社市からの支援要請を受け、罹災証明支援のため財政局税務部職員を派遣しました。佐藤和子総務財政副委員長は7月9日朝、派遣隊の出発式に臨みました。



厚生労働省を通じ広島県から派遣要請があり、保健師らが7月11日から広島県海田町の避難所等で避難者の健



康相談などの保健活動を行ってきました。

7月10日の出発式に鎌田城行健康福祉委員長が出席しました。

### 西日本7月豪雨 被災地へ

### 県民の会の街頭 募金活動に協力

「平成30年7月豪雨災害を支援する宮城県民の会」が7月14日に仙台市内で募金活動を展開しました。

これには公明党仙台市議団もともに街頭に立ち、被災された方々への真心の支援を呼び掛け、協力しました。



### 大阪北部地震受け 教育委が学校のブ ロック塀緊急点検

仙台市教育委員会は、大阪北部地震に伴うブロック塀等に関する調査を6月25日から7月13日にかけて市立学校・幼稚園全190校園で実施しました。

調査した結果、ブロック塀等が43校にあり、22校で建築基準法に適合しないか適合してもひびや破損が生じていたことがわかりました。この結果を宮城県教育委員会に報告するとともに、撤去などの対応を開始しました。今後、順次対策を講じていく予定です。